

令和4年度 第1回 西脇市文化財保護審議会

令和4年12月27日(火) 午後2時～
生活文化総合センター 多目的研修室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 教育長あいさつ

4 報告及び意見交換

(1) 令和4年度文化財関係事業の予定及び進捗状況について

ア 文化財保護事業

イ 郷土資料館事業

(2) その他

5 閉 会

西脇市文化財保護審議会委員名簿（第9期）

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日まで

	氏名	住所	備考
会長	佐野 允彦	神戸市東灘区	学識経験者（文化財報道・活用）
副会長	瀧原 務	加東市	学識経験者（近世史）
	足立 裕司	西宮市	学識経験者（建築学）
	大平 茂	小野市	学識経験者（考古学）
	芝本 満	西脇市	学識経験者（郷土の歴史活用・啓発）
	埴岡 真弓	姫路市	学識経験者（歴史学・民俗学）

事務局	教育長	笹倉 邦好
	教育管理部長	高橋 芳文
	生涯学習課長	池田 正人
	生活文化総合センター館長	佐藤 彰
	〃 主任	菅澤 敏弘
	〃 会計年度任用職員	中末 瑞貴

令和4年度 文化財関係事業報告（文化財保護事業）

実施事業名	実施時期	実施内容等
各種開発に伴う埋蔵文化財所在照会に対する回答	随時	令和4年12月23日現在 217件 うち埋蔵文化財包蔵地内13件（民間12件、公共1件） 本発掘調査0件、確認調査1件、試掘調査0件、 分布調査1件、工事立会0件
指定文化財管理事業	11月20日 完成	市指定文化財下山古墳公園(10/31、委託費 88,000 円)及び、古窯陶芸館(9/20、委託費 93,500 円)の草刈り、植木剪定等。
旧西脇尋常高等小学校の現地公開等	7月31日 10月23日	一般向け見学会の実施。 近代建築見学会およびシンポジウム （日本建築学会近畿支部建築文化週間事業）
令和5年度、指定文化財補助事業計画ヒアリング	9月2日	次年度文化財保護事業についてのヒアリング（要望） ■西脇小学校保存活用計画策定（2ヵ年事業2年目） ■荘厳寺（多宝塔 檜皮葺替、部分修理、） （長期計画） ■兵主神社拝殿、自動火災報知機設置 ・兵主神社（拝殿 萱葺替、半解体修理）
西脇小学校保存活用計画策定会議	9月1日 11月8日	第1回 第2回
無形民俗文化財調査	7月20日 10月4日 1月4日	「お般若」（未指定）大般若経転読。 薬師堂（大木町）にて、大般若経（市指定）の転読。 平野神社秋祭り祭礼（未指定） 妙覚寺ワラワラ（市指定）
文化庁補助事業 令和4年度「地域文化財総合活用推進事業」	4月～	西脇市歴史文化遺産活用活性化実行委員会 ①郷瀬町太鼓屋台修理事業（西脇市郷瀬町太鼓保存会） ②富吉上町太鼓屋台修理事業（富吉上町秋祭り保存会） 採択額 5,662 千円
緑風台古窯陶芸館管理運営		11月末日現在利用者数 257人 過去同時期（令和2年 250人、令和3年 204人）
第1回西脇市文化財保護審議会	12月27日	
文化財防火デー （西脇消防署共催）	1月17日	実施場所：西脇小学校
東播磨・北播磨地区文化財担当者会議	未定	内容：各市町からの提案議題、回答に基づく意見交換
第2回西脇市文化財保護審議会	未定	
文化財保存活用地域計画作成	通年	市内全域の文化財の総合的な把握 ・西脇市史等の既刊行物等からのリストアップ

令和4年度 埋蔵文化財発掘調査等対応状況

■埋蔵文化財包蔵地照会件数 217 件（令和4年12月23日現在）

うち埋蔵文化財包蔵地内 13 件（民間 12 件、公共 1 件）

- ・本発掘調査【周知の埋蔵文化財包蔵地】 0 件
- ・確認調査【周知の埋蔵文化財包蔵地】 1 件
- ・試掘調査【周知の埋蔵文化財包蔵地外】 0 件（予定 1 件）
- ・分布調査【周知の埋蔵文化財包蔵地外】 1 件
- ・工事立会【周知の埋蔵文化財包蔵地内】 0 件（予定 1 件）

	遺跡名 調査種別	事業名	対応
1	滝ノ上古墳群 分布調査	キャンプ場造成工事	分布調査 （9月16日～9月18日） 周知の古墳 1 2 基 未周知の古墳状の隆起 2 基 （発見届提出済）
2	大垣内遺跡 確認調査	農業用倉庫造成工事	試掘調査（12月21日） 遺物（須恵器細片 1 点）遺構無し



令和4年度埋蔵文化財発掘調査箇所 位置図

令和4年度 文化財関係事業報告（郷土資料館事業）

実施事業名	実施時期	実施内容等
古文書講座	11月～3月の 各月第3土曜日 (全5回)	講師：松尾良隆氏 受講申込者数：19名
夏休み体験教室	7月30日(土) 8月14日(日) 8月21日(日) 8月28日(日)	播州織コースターづくり 参加者数：13名(子供11名、大人2名) 勾玉消しゴムをつくろう！ 参加者数：10名(子供8名、大人2名) 参加者数：7名(子供5名、大人2名) 中止
出張講座・講師派遣	5月10日(火) 5月12日(木) 6月16日(木) 6月26日(日) 8月21日(日)	シニアカレッジ萩が瀬キャンパス 参加者12名 シニアカレッジ萩が瀬キャンパス 参加者12名 廃線ウォーク鍛冶屋線(多可町) 参加者28名 廃線ウォーク鍛冶屋線(多可町) 参加者33名 野村町婦人の会研修 参加者16名
資料館団体見学受入れ	4月26日(火) 5月20日(金) 5月25日(水) 6月9日(木) 6月21日(火) 10月13日(木) 11月20日(日)	上田安子服飾専門学校 40名 西脇小学校5年生 67名 西脇工業高校 16名 上田安子服飾専門学校 16名 西脇小学校3年生 82名 大阪文化服飾学院 25名 県立考古博物館遺跡ウォーク 25名
上戸田遺跡発掘調査速報展 (主催：兵庫県立考古博物館)	8月20日(土) ～8月28日(日)	来場者数135人(資料館ロビー)
令和4年度企画展 「日野北バイパス建設に伴う発掘 調査展」	8月2日(火) ～9月30日(金)	来場者数472人(特別展示室)
第86回特別展 「これなあに・むかしの道具27」	12月17日(土) ～2月28日(火)	小学校の社会科教材に対応 市内及び近隣市町の小学校から団体見学の対応
大中遺跡まつり	11月5日(土)	開催場所：兵庫県立考古博物館 郷土資料館の資料配布 ワークショップ実施(勾玉消しゴム) 参加者315名
ふるさと探訪ハイキング	年1回	未定(2～3月)
研究紀要『童子山』第25号発刊	3月末刊行予定	
収蔵資料燻蒸作業	2月27日(月) ～3月1日(水)	年間収集資料および定期管理品のガス燻蒸 委託費205,150円
展示資料、調査研究資料購入	通年	予算80千円
寄贈・寄託品の受入れ	通年	11月末日現在：寄贈12件 移管0件 ※半鐘、コンピューター(NEC PC-8001) 他
郷土資料館入館者数		11月末日現在：1,434人 過去同時期(令和2年685人、令和3年646人)

西脇市所在 滝ノ上古墳群

キャンプ場造成工事に伴う

埋蔵文化財分布調査

実績報告書

西脇市教育委員会

- 1 遺跡名 滝ノ上古墳群（古墳時代、古墳）
滝ノ上 13、14、15、16、17、21、22、23
24、25、27 号墳
- 2 所在地 西脇市上比延町 384-3 ほか
- 3 開発事業名 キャンプ場造成工事
- 4 事業者 株式会社タケベ 武部陽憲
- 5 調査主体 西脇市教育委員会
- 6 調査担当者 生活文化総合センター
西脇市郷土資料館 菅澤敏弘
- 7 調査種別 分布調査
- 8 調査日 令和 4 年 9 月 16～18 日
- 9 調査面積 約 4,000 m²
- 10 調査に至る経過

周知の埋蔵文化財包蔵地「滝ノ上古墳群」において、キャンプ場造成事業が計画された。

事業地内全域は、周知の埋蔵文化財包蔵地内であり、過去に実施した分布調査により 12 基の古墳が確認されていた。改めて古墳の現状の確認及び、現地にて古墳の位置を明示するために調査を実施した。

11 調査の方法

平成 4 年発行「西脇市埋蔵文化財分布地図及び地名表」をもとに現地踏査を行い、位置の特定及び位置が分かるよう周囲に杭を打ち、場所を明示した。

12 調査結果

(1) 滝ノ上 13 号墳

円墳（直径約 18m、高さ約 3 m）。幅約 2.4m の周溝を巡らせる。墳頂部に盗掘坑が確認される。

(2) 滝ノ上 14 号墳

円墳（直径約 20m、高さ約 3m）。幅約 3.5m の周溝を巡らせる。北端の周溝部及び墳丘裾については昭和 61 年度にはほ場整備に伴い発掘調査が行われており、葺石の存在が確認されているほか、周溝からは TK47 形式の須恵器片が出土している。

(3) 滝ノ上 15 号墳

円墳（直径約 6 m、高さ約 0.5 m）。周囲に浅い周溝を巡らせる。

(4) 滝ノ上 16 号墳

円墳（直径約 6 m、高さ約 0.5 m）。北東側墳丘裾の一部に碎石が覆われるが概ね完存している。

(5) 滝ノ上 17 号墳

円墳（直径約 5 m、高さ約 0.5 m）。

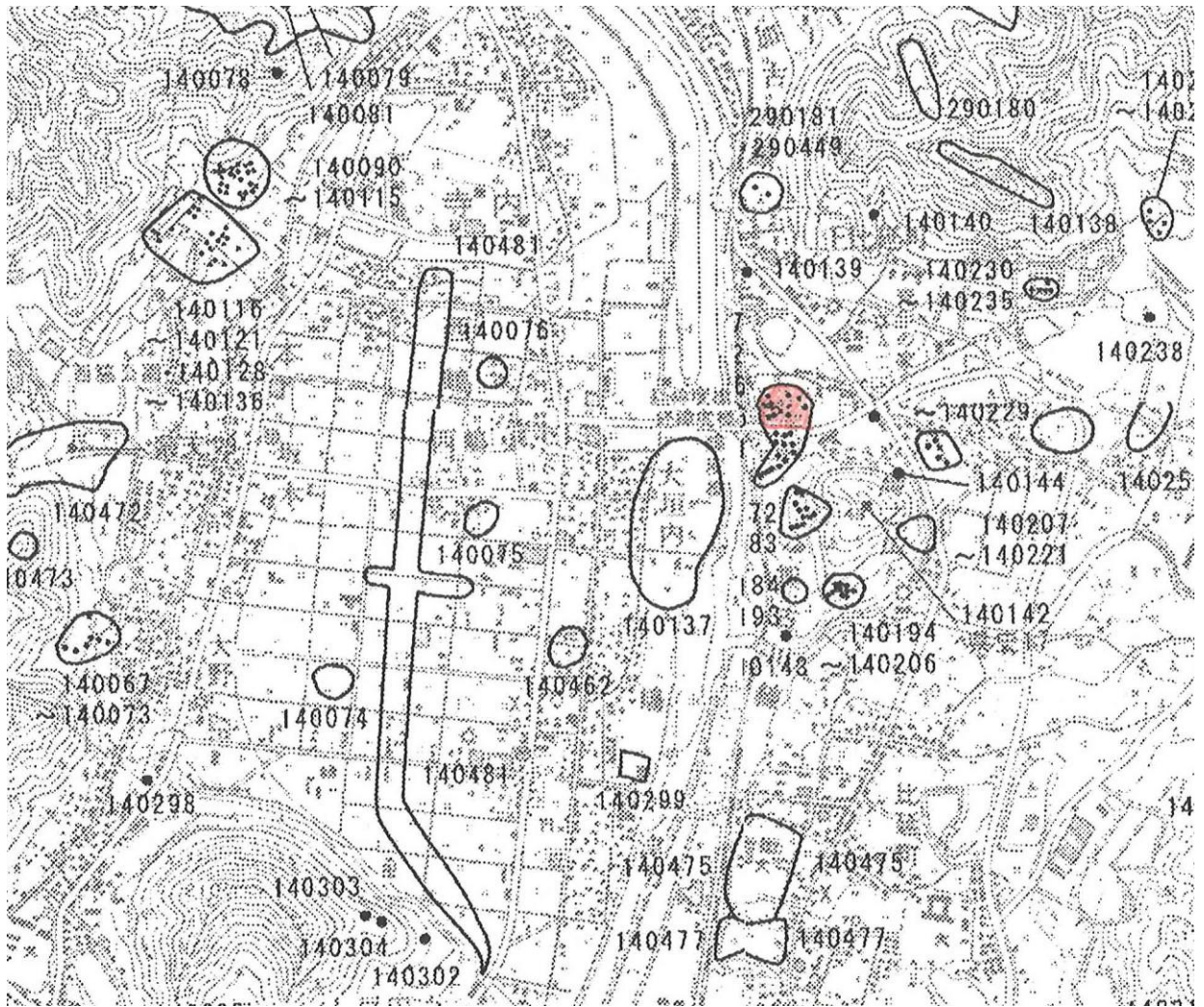
- (6) 滝ノ上 18 号墳
円墳（直径約 6 m、高さ約 0.5 m）。
- (7) 滝ノ上 21 号墳
円墳（推定直径約 16 m、高さ 1 m 以上）。周溝と墳丘の一部を除いてほぼ全壊。周溝の痕跡も現地表面では確認できない。
- (8) 滝ノ上 22 号墳
円墳（直径約 15 m、高さ不明）。昭和 61 年度のは場整備に伴う発掘調査実施時には、既に墳丘は完全に削平されていた。その際の調査では今回の計画地外となる東半分を調査した結果、幅約 3.5 m の周溝を巡らせることが明らかとなり、TK47 形式の須恵器片が出土している。
- 今回の調査範囲内においては、古墳の痕跡は全く見つけることはできなかつたため、過去の調査地図を参考に位置を特定した。顕在化はしてないが埋没した周溝の続きが残っていると考えられる。
- (9) 滝ノ上 23 号墳
円墳（直径約 8 m、高さ約 0.5 m）。
- (10) 滝ノ上 24 号墳
円墳（直径約 10 m、高さ約 0.5 m）。
- (11) 滝ノ上 25 号墳
円墳（直径約 8 m、高さ約 0.5 m）。
- (12) 滝ノ上 27 号墳
円墳（直径約 5 m、高さ約 0.3 m）。

■ 未周知の古墳状の隆起

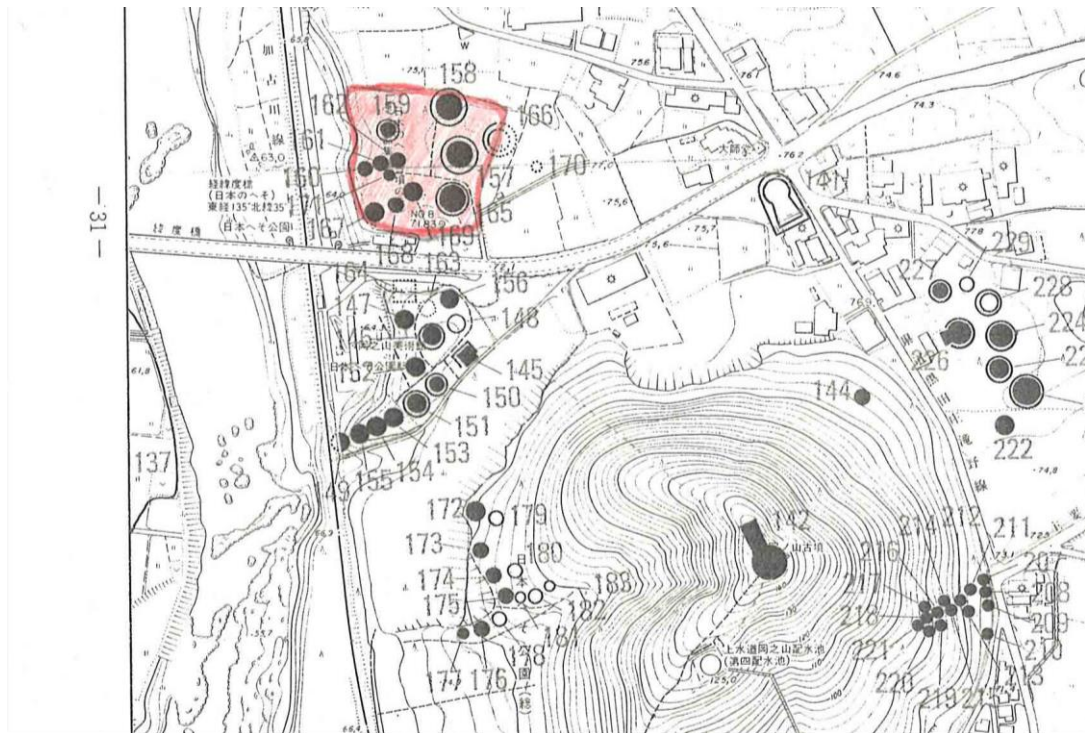
- (13) (仮) 滝ノ上 28 号墳
円墳（直径約 6 m、高さ約 0.5 m）。
16 号墳の北西に位置する。未周知の古墳と考えられる。
- (13) (仮) 滝ノ上 29 号墳
円墳（直径約 5 m、高さ約 0.3 m）。
26 号墳の南に位置する。未周知の古墳と考えられる。

13 まとめ

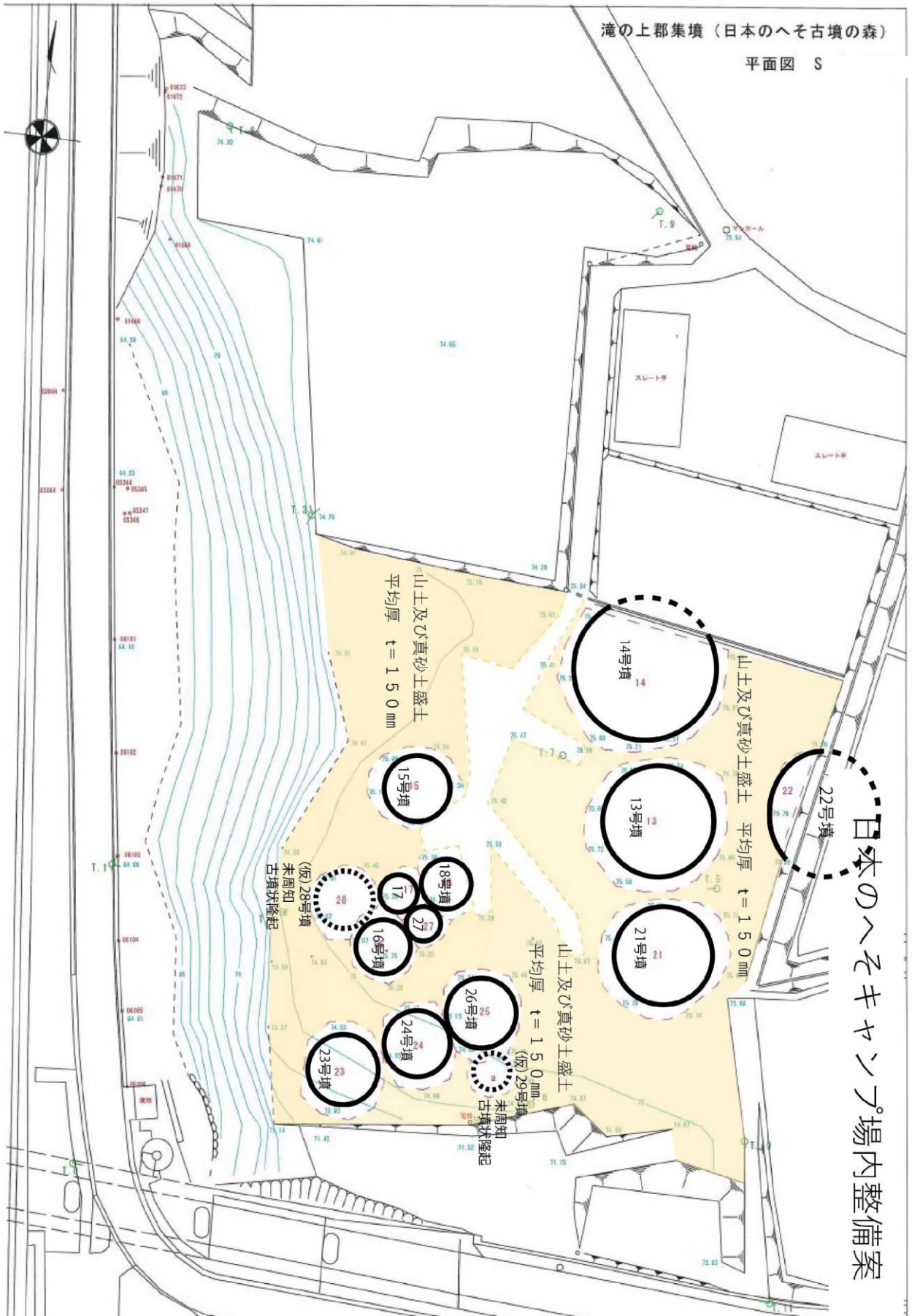
分布調査の結果、周知の古墳 12 基の位置を特定するとともに 2 基の未周知の古墳と考えられる古墳状の隆起を確認した。その他に地表面に顕在化された古墳は確認されなかつた。



兵庫県遺跡地図



周辺図 西脇市遺跡地図



日本のへそキャンパス場内整備案



滝ノ上 13号墳（北から）



滝ノ上 14号墳（南から）



滝ノ上 15号墳（東から）



滝ノ上 16号（北から）



滝ノ上 17号墳（北から）



滝ノ上 18号墳（北東から）



滝ノ上 21号墳（南西から）



滝ノ上 22号墳（西から）



滝ノ上 23号墳（北東から）



滝ノ上 24号墳（北東から）



滝ノ上 25号墳（北西から）



滝ノ上 27号墳（北西から）



滝ノ上 28号墳（仮）（東から）



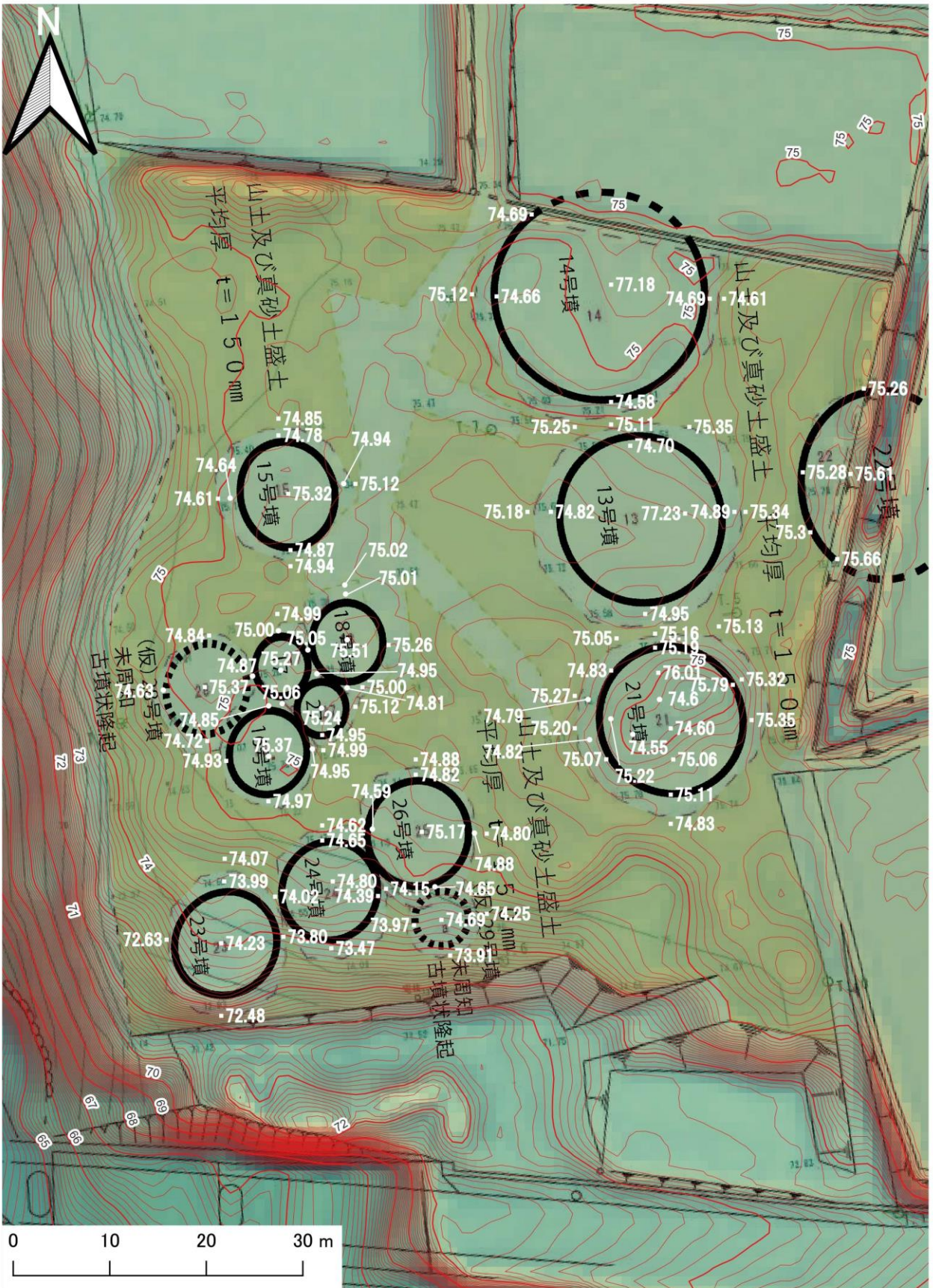
滝ノ上 29号墳（仮）（西から）



調査区全景（西から）



調査区全景（南東から）



CS 立体と平面巣を合成図